

上場会社名 GMOペパボ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3633 URL https://pepabo.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤健太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 五十島啓人 (TEL) 03-5456-3021
 定時株主総会開催予定日 2019年3月17日 配当支払開始予定日 2019年3月18日
 有価証券報告書提出予定日 2019年3月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2018年12月期の業績(2018年1月1日～2018年12月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年12月期	8,200	11.3	467	225.6	524	203.2	467	289.8
2017年12月期	7,365	8.1	143	6.6	172	5.1	119	41.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年12月期	177.30	177.09	33.3	9.2	5.7
2017年12月期	45.49	—	10.5	3.4	2.0

(参考) 持分法投資損益 2018年12月期 ー百万円 2017年12月期 ー百万円

(注) 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年12月期	6,077	1,706	27.1	624.89
2017年12月期	5,376	1,223	21.6	440.74

(参考) 自己資本 2018年12月期 1,648百万円 2017年12月期 1,160百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年12月期	674	△311	△51	2,702
2017年12月期	639	△294	△79	2,391

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年12月期	0.00	0.00	0.00	25.00	25.00	65	55.0	5.8
2018年12月期	0.00	0.00	0.00	105.00	105.00	276	59.2	19.7
2019年12月期(予想)	0.00	0.00	0.00	130.00	130.00		50.1	

(注) 2018年12月期期末配当金の内訳 普通配当 95.00円 記念配当 10.00円

3. 2019年12月期の業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

本日開示いたしました「フリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」を運営するGMOクリエイターズネットワーク株式会社の第三者割当増資引受(連結子会社化)に関するお知らせ」に記載のとおり、2019年12月期より連結財務諸表作成会社となるため、連結業績予想につきましては、次ページの「(参考) 2019年12月期の連結業績予想」及び添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」並びに本日開示の「連結決算への移行及び2019年12月期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2018年12月期	2,717,300 株	2017年12月期	2,717,300 株
② 期末自己株式数	2018年12月期	79,373 株	2017年12月期	83,146 株
③ 期中平均株式数	2018年12月期	2,634,342 株	2017年12月期	2,634,154 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(参考) 2019年12月期の連結業績予想 (2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
通 期	9,200	-	950	-	962	-	684	-	259.41

(注) 第2四半期連結累計期間の連結業績予想は行っておりません。詳細は、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 財務諸表及び主な注記	7
(1) 貸借対照表	7
(2) 損益計算書	9
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	18
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20
4. その他	21
主要サービス別契約件数	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、「インターネットで可能性をつなげる、ひろげる」というミッションの下、主に個人の表現活動を支援するための様々なウェブサービス及びスマートフォンアプリを提供しております。

2003年の創業以来、当社の業績を牽引しているレンタルサーバー「ロリポップ!」では、今後における事業拡大の基盤作りのため、4月に新プラン「マネージドクラウド」の提供を開始いたしました。これにより、既存のレンタルサーバー市場のみならず、成長著しいクラウド市場に対してもターゲット層を拡大しております。また、次世代のクリエイターや起業家育成支援を目的とした教育関連事業者との連携も強化し、学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校やゼロ高等学院の生徒へのレンタルサーバーの無償提供を実施しております。

作品数、作家数国内No.1のハンドメイドマーケット「minne」において、2018年12月期は「ハンドメイドマーケット」などオフライン施策の継続的な実施に加えて、Web広告の強化といったプロモーションへの積極投資を実施いたしました。その結果、10月にはスマートフォンアプリの累計ダウンロード数が1,000万DLを突破し、年間流通金額は120.7億円（前年同期比17.3%増）となりました。なお、同期間における「minne」へのプロモーションコスト（広告宣伝費、販売促進費及びポイント引当金繰入額）は、TVCMの放映は行わず、Web広告の展開に注力したことにより、1,023,860千円（前年同期比21.0%減）となりました。

また、4月に株式会社ベシックが行うオンデマンドオリジナルグッズ作成サービス「Canvath」の事業譲受、6月には伝統工芸職人向けにマーケティング支援を行うニューワールド株式会社と資本業務提携を行うなど、より一層の事業成長を図るため、新たな事業シナジーの創出を目的としたM&Aや提携を行いました。

以上の結果、当事業年度における業績は、売上高8,200,997千円（前年同期比11.3%増）、営業利益467,728千円（前年同期比225.6%増）、経常利益524,075千円（前年同期比203.2%増）、当期純利益467,075千円（前年同期比289.8%増）となりました。

(セグメント別の状況)

当事業年度より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当事業年度の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

① ホスティング事業

ホスティング事業には、個人からビジネスまで幅広い用途にご利用頂けるレンタルサーバー「ロリポップ!」及びドメイン取得代行「ムームードメイン」等が属しております。

レンタルサーバーサービスの契約件数は436,276件（前年同期末比1,895件減）となりましたが、「ロリポップ!」におきましては、4月18日に新プラン「マネージドクラウド」の正式版の提供を開始し、ターゲット層の拡大を図るとともに、上位プランやオプション機能への誘導を強化した結果、顧客単価が358円（前年同期比6.0%増）となりました。

「ムームードメイン」におきましては、8月20日にサイトデザインの一新を図るとともに、ドメイン検索機能の改善等も行ったことから、登録ドメイン数は1,241,668件（前年同期末比11,351件増）となりました。

以上の結果、当事業年度におけるセグメント売上高は4,418,482千円（前年同期比7.2%増）、セグメント利益は1,415,420千円（前年同期比7.8%増）となりました。

② EC支援事業

EC支援事業には、国内最大級のネットショップ開業・作成サービス「カラーミーショップ」及びオリジナルグッズ作成・販売サービス「SUZURI」が属しております。

「カラーミーショップ」におきましては、1月7日に発生いたしました情報流出のインシデントの影響により、各種キャンペーン等の実施を控えたことから契約件数は43,238件（前年同期末比2,006件減）となりましたが、継続的に行っていたアップセル施策により、顧客単価は2,608円（前年同期比8.6%増）となりました。

「SUZURI」におきましては、インテリアアイテム及び秋冬ファッション商品をはじめとした新たなアイテムの追加や両面プリントに対応するなど、アイテム及びユーザー機能の拡充に取り組んだ結果、累積会員数は23万人となりました。また、4月1日に株式会社ベシックよりオンデマンドオリジナルグッズ作成サービス「Canvath」事業を譲り受け、同日より当社サービスとして運営しております。

以上の結果、当事業年度におけるセグメント売上高は2,069,157千円（前年同期比27.4%増）、セグメント利益は831,733千円（前年同期比7.2%増）となりました。

③ ハンドメイド事業

ハンドメイド事業には、ハンドメイドマーケット「minne」及び「tetote」が属しております。

「minne」におきましては、継続的な機能改善及び機能追加を行うことで利便性の向上を図るとともに、オフライン施策や各種企業等とのコラボレーションの実施に加え、Web広告を中心としたプロモーションを実施し、10月6日にはスマートフォンアプリの累計ダウンロード数が1,000万DLを突破しました。

以上の結果、当事業年度におけるセグメント売上高は1,544,878千円（前年同期比10.9%増）、セグメント損失は682,456千円（前年同期間はセグメント損失1,037,238千円）となりました。

④ その他

その他には主にブログサービス「JUGEM」が属しており、平成29年2月1日付けで「PEPABO WiMAX」を事業譲渡したことから当事業年度におけるセグメント売上高は168,478千円（前年同期比25.5%減）、セグメント利益は31,322千円（前年同期比68.5%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当事業年度末における流動資産の残高は4,853,008千円（前事業年度末残高は4,358,358千円）となり、494,650千円の増加となりました。これは、主に現金及び預金が211,107千円、関係会社預け金が100,000千円及び売掛金が140,827千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当事業年度末における固定資産の残高は1,224,698千円（前事業年度末残高は1,018,600千円）となり、206,098千円の増加となりました。これは、主にのれんが51,000千円及び投資有価証券が141,198千円増加したことによるものです。

(流動負債)

当事業年度末における流動負債の残高は4,294,095千円（前事業年度末残高は4,099,969千円）となり、194,126千円の増加となりました。これは、主に未払法人税等27,280千円、未払消費税等37,812千円、前受金51,169千円、賞与引当金46,670千円及びポイント引当金が32,196千円増加したことによるものです。

(固定負債)

当事業年度末における固定負債の残高は76,742千円（前事業年度末残高は53,940千円）となり、22,802千円の増加となりました。これは、主に繰延税金負債が22,691千円増加したことによるものです。

(純資産)

当事業年度末における純資産の残高は1,706,868千円（前事業年度末残高は1,223,048千円）となり、483,819千円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が401,222千円及びその他有価証券評価差額金が68,753千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ311,107千円増加し、2,702,293千円となりました。各キャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において営業活動の結果得られた資金は674,659千円となりました。

これは、主に売上債権の増加額140,827千円による減少の一方で、税引前当期純利益454,182千円、減価償却費211,699千円、減損損失59,334千円及び前受金の増加額51,169千円による増加の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において投資活動の結果支出した資金は311,585千円となりました。

これは、主に無形固定資産の取得による支出184,891千円、有形固定資産の取得による支出85,683千円及び事業譲受による支出60,000千円による減少の結果であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度において財務活動の結果支出した資金は51,966千円となりました。

これは、主に配当金の支払額による減少の結果であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年 12月期	2018年 12月期
自己資本比率 (%)	21.6	27.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	155.8	168.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

(注) 1. 上記指標の算出方法

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としています。

5. 当社は2016年12月期以前において、キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、関連指標は記載しておりません。

(4) 今後の見通し

本日「フリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」を運営するGMOCリエイターズネットワーク株式会社の第三者割当増資引受（連結子会社化）に関するお知らせ」を開示しておりますとおり、GMOCリエイターズネットワーク株式会社（以下、GMOCリエイターズネットワーク）を2019年12月期より連結決算対象とし、当社は連結決算に移行いたします。2019年12月期の連結業績予想につきましては、下記のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株あたり当期純利益
2019年12月期業績予想	9,200	950	962	684	259.41
2018年12月期実績	8,200	467	524	467	177.30
増減額	1,000	482	437	217	82.11
増減率 (%)	12.2	103.1	83.6	46.5	46.3

(注) 2018年12月期実績は個別決算となりますが、2019年12月期の連結業績予想との比較を行っております。

(主要セグメントの業績予想)

(単位：百万円)

セグメント		2018年12月期	2019年12月期	増減額	増減率 (%)
ホスティング	売上高	4,418	4,596	177	4.0
	営業利益	1,415	1,300	△114	△8.1
EC支援	売上高	2,069	2,426	357	17.3
	営業利益	831	948	116	14.1
ハンドメイド	売上高	1,544	1,770	225	14.6
	営業利益	△682	77	759	—

ホスティング事業では、レンタルサーバーサービスにおいて市場競争力を高めるため、ハードウェアの強化やプロモーションを積極的に展開する投資の年と位置づけ、サービス品質向上や認知度拡大を図ります。また、EC支援事業では、主力のネットショップ開業・作成サービス「カラーミーショップ」において、ネットショップの特性やビジネスに合わせた個々のカスタマイズが簡単にできるアプリストアの提供を予定しております。

2015年より積極的な投資を行っている国内最大のハンドメイドマーケット「minne」におきましては、昨年、アプリダウンロード数1,000万DLを突破し、作家数約50万人、作品数900万点以上の規模にまで拡大いたしました。2019年12月期は、認知度拡大を目的としたプロモーションから購入率やリピート率の上昇を目的としたプロモーションにシフトするとともに、リコメンド機能などの利便性向上に努めて、流通額に伴う収益拡大を図ります。また、DL数、作家数、作品数というサービス基盤をもとに、これまでの流通額に伴う収益に加え、ハンドメイドイベントやワークショップなどハンドメイド関連サービスを展開することで、収益の複層化を図り、さらなるサービス拡大を目指します。

さらに、GMOCリエイターズネットワークを連結子会社化することにより、シナジーを創出することが可能であると考えます。まず、当社は個人をターゲットとして業績拡大してまいりました。その中で培ったサービス運営方法やマーケティングノウハウに加えて、約530万人（※）の個人ユーザーをサービス基盤として築いてまいりました。

また、GMOCリエイターズネットワークは、フリーランスの方が安心して働くことができる環境を構築するべく、日本で初めてとなるフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」を提供しています。したがって、ユーザー層の類似性に加えて、相互のサービス基盤や強みを活かすことにより、シナジーの最大化を図ることができると考えます。

以上のことから、2019年12月期の連結業績予想は、売上高9,200百万円、営業利益950百万円、経常利益962百万円、当期純利益684百万円を見込んでおります。なお、業績変化及び市場動向等に合わせて計画変更の可能性があるため、第2四半期連結累計期間の業績を予想することが困難であると考えことから、第2四半期連結累計期間の業績予想は開示しておりません。

(※) 当社サービスを利用する個人ユーザー数合計（EC支援事業及びハンドメイド事業における購入者などエンドユーザーを除く）

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

環境変化の激しいインターネット業界においては、企業体質の強化及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題と認識しております。当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めます。

上記の方針に基づき、当期の配当は1株につき普通配当95円とし、2018年12月19日に上場10周年を迎えたことを記念いたしまして1株につき記念配当10円を加え、あわせて1株当たり105円（配当性向59.2%）とさせていただきます。また、次期の配当につきましては、年間1株当たり130円の配当金を予定しており、年間の予想配当性向は50.1%とさせていただきます予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で財務諸表を作成しておりますが、今後の事業展開や国内外の諸情勢を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年12月31日)	当事業年度 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,591,185	1,802,293
関係会社預け金	800,000	900,000
売掛金	1,745,308	1,886,136
商品	—	4,299
貯蔵品	2,068	2,084
前渡金	25,083	22,732
前払費用	95,265	74,187
預け金	89,170	89,170
親会社株式	9,040	—
繰延税金資産	—	67,449
その他	14,423	11,343
貸倒引当金	△13,186	△6,688
流動資産合計	4,358,358	4,853,008
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	46,708	40,935
工具、器具及び備品（純額）	250,080	223,790
その他	1,006	1,584
有形固定資産合計	297,795	266,310
無形固定資産		
のれん	—	51,000
ソフトウェア	216,430	232,122
ソフトウェア仮勘定	28,189	51,942
その他	624	624
無形固定資産合計	245,244	335,688
投資その他の資産		
投資有価証券	366,200	507,399
関係会社株式	8,640	28,640
長期貸付金	15,800	—
敷金及び保証金	84,919	86,659
投資その他の資産合計	475,560	622,699
固定資産合計	1,018,600	1,224,698
資産合計	5,376,958	6,077,707

(単位：千円)

	前事業年度 (2017年12月31日)	当事業年度 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	121,595	147,575
未払金	1,627,462	1,568,527
未払費用	145,396	158,698
未払法人税等	30,210	57,490
未払消費税等	54,394	92,206
前受金	1,678,202	1,729,372
預り金	381,494	394,473
賞与引当金	41,094	87,765
役員賞与引当金	7,000	14,243
ポイント引当金	—	32,196
その他	13,118	11,546
流動負債合計	4,099,969	4,294,095
固定負債		
資産除去債務	27,104	27,215
繰延税金負債	26,835	49,527
固定負債合計	53,940	76,742
負債合計	4,153,909	4,370,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	159,677	159,677
資本剰余金		
資本準備金	149,677	149,677
その他資本剰余金	—	5,917
資本剰余金合計	149,677	155,594
利益剰余金		
利益準備金	3,650	3,650
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,052,554	1,453,777
利益剰余金合計	1,056,204	1,457,427
自己株式	△254,976	△243,441
株主資本合計	1,110,583	1,529,256
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	50,393	119,146
評価・換算差額等合計	50,393	119,146
新株予約権	62,071	58,465
純資産合計	1,223,048	1,706,868
負債純資産合計	5,376,958	6,077,707

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
売上高	7,365,338	8,200,997
売上原価	2,929,270	3,292,859
売上総利益	4,436,067	4,908,138
販売費及び一般管理費	4,292,402	4,440,409
営業利益	143,665	467,728
営業外収益		
受取利息	1,716	1,950
受取配当金	-	28
投資事業組合運用益	15,254	55,795
ポイント失効益	14,221	6,106
その他	3,667	4,330
営業外収益合計	34,860	68,210
営業外費用		
投資事業組合運用損	3,215	9,103
その他	2,487	2,759
営業外費用合計	5,702	11,863
経常利益	172,823	524,075
特別利益		
親会社株式売却益	-	8,960
受取保険金	-	33,598
その他	-	2,521
特別利益合計	-	45,081
特別損失		
減損損失	1,438	59,334
投資有価証券評価損	15,213	-
情報セキュリティ対策費	-	48,969
その他	-	6,670
特別損失合計	16,651	114,974
税引前当期純利益	156,171	454,182
法人税、住民税及び事業税	37,038	61,901
法人税等調整額	△686	△74,795
法人税等合計	36,351	△12,893
当期純利益	119,820	467,075

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本								株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	159,677	149,677	—	149,677	3,650	1,011,759	1,015,409	△254,976	1,069,787
当期変動額									
剰余金の配当						△79,024	△79,024		△79,024
当期純利益						119,820	119,820		119,820
自己株式の取得									—
自己株式の処分									—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	40,795	40,795	—	40,795
当期末残高	159,677	149,677	—	149,677	3,650	1,052,554	1,056,204	△254,976	1,110,583

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	49,723	49,723	64,207	1,183,718
当期変動額				
剰余金の配当				△79,024
当期純利益				119,820
自己株式の取得				—
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)	670	670	△2,135	△1,465
当期変動額合計	670	670	△2,135	39,330
当期末残高	50,393	50,393	62,071	1,223,048

当事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	159,677	149,677	-	149,677	3,650	1,052,554	1,056,204	△254,976	1,110,583
当期変動額									
剰余金の配当						△65,853	△65,853		△65,853
当期純利益						467,075	467,075		467,075
自己株式の取得								△120	△120
自己株式の処分			5,917	5,917				11,654	17,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	5,917	5,917	-	401,222	401,222	11,534	418,673
当期末残高	159,677	149,677	5,917	155,594	3,650	1,453,777	1,457,427	△243,441	1,529,256

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	50,393	50,393	62,071	1,223,048
当期変動額				
剰余金の配当				△65,853
当期純利益				467,075
自己株式の取得				△120
自己株式の処分				17,571
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	68,753	68,753	△3,606	65,146
当期変動額合計	68,753	68,753	△3,606	483,819
当期末残高	119,146	119,146	58,465	1,706,868

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	156,171	454,182
減価償却費	207,611	211,699
のれん償却額	—	9,000
減損損失	1,438	59,334
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,748	△6,498
賞与引当金の増減額 (△は減少)	41,094	46,670
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,000	7,243
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	—	32,196
投資有価証券評価損益 (△は益)	15,213	—
投資事業組合運用損益 (△は益)	△12,039	△46,691
受取利息及び受取配当金	△1,716	△1,978
受取保険金	—	△33,598
情報セキュリティ対策費	—	48,969
親会社株式売却損益 (△は益)	—	△8,960
売上債権の増減額 (△は増加)	△278,412	△140,827
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△581	△4,315
前渡金の増減額 (△は増加)	19,945	2,350
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△36,483	22,284
営業未払金の増減額 (△は減少)	△14,915	17,154
未払金の増減額 (△は減少)	422,516	△58,519
前受金の増減額 (△は減少)	147,138	51,169
預り金の増減額 (△は減少)	56,208	12,979
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△38,537	50,874
その他	△3,214	△247
小計	685,691	724,472
利息及び配当金の受取額	1,705	1,980
情報セキュリティ対策費の支払額	—	△48,769
受取保険金の受取額	—	33,598
法人税等の支払額	△47,449	△36,621
営業活動によるキャッシュ・フロー	639,947	674,659

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△116,549	△85,683
無形固定資産の取得による支出	△120,020	△184,891
投資有価証券の取得による支出	△25,000	△15,000
投資有価証券の売却による収入	—	3,322
投資事業組合からの分配による収入	10,892	27,523
関係会社株式の取得による支出	—	△20,000
親会社株式の売却による収入	—	8,931
敷金及び保証金の差入による支出	△1,268	△1,740
敷金及び保証金の回収による収入	3,291	—
事業譲渡による支出	△45,571	—
事業譲受による支出	—	△60,000
貸付金の回収による収入	—	15,800
その他	153	152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△294,073	△311,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△79,097	△65,811
ストックオプションの行使による収入	—	13,965
その他	—	△120
財務活動によるキャッシュ・フロー	△79,097	△51,966
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	266,776	311,107
現金及び現金同等物の期首残高	2,104,115	2,391,185
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	20,293	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,391,185	2,702,293

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社は、個人向けにインターネットサービスを提供しており、「ホスティング事業」「EC支援事業」「ハンドメイド事業」の3つを報告セグメントとしております。「ホスティング事業」では、主にサーバーを提供するレンタルサーバーサービスやドメイン取得や活用に関わるドメイン取得サービスを提供しており、「EC支援事業」では、主に電子商取引の運営を支援するネットショップ開業・作成サービスを提供しております。また、「ハンドメイド事業」では、ハンドメイドマーケットサービスを提供しております。

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当事業年度より、従来記載しておりました「コミュニティ事業」について量的な重要性が乏しいため、「その他」の区分に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前事業年度のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しており、「3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」の前事業年度に記載しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。また、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	ホスティング 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,122,061	1,624,264	1,392,778	7,139,104	226,233	7,365,338	—	7,365,338
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,122,061	1,624,264	1,392,778	7,139,104	226,233	7,365,338	—	7,365,338
セグメント利益 又は損失(△)	1,312,802	775,946	△1,037,238	1,051,510	99,593	1,151,103	△1,007,438	143,665
セグメント資産 (注) 4	658,314	355,578	1,222,385	2,236,278	22,658	2,258,936	3,118,021	5,376,958
その他の項目								
減価償却費(注) 5	132,295	45,562	1,240	179,097	1,641	180,739	26,872	207,611
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額(注) 6	162,911	151,766	1,240	315,918	—	315,918	42,814	358,733

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、JUGEM及びPEPABO WiMAXサービスを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,007,438千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は3,118,021千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。
5. 減価償却費の調整額26,872千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。
6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額42,814千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

当事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	財務諸表 計上額 (注) 3
	ホスティング 事業	EC支援 事業	ハンドメイド 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,418,482	2,069,157	1,544,878	8,032,518	168,478	8,200,997	—	8,200,997
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,418,482	2,069,157	1,544,878	8,032,518	168,478	8,200,997	—	8,200,997
セグメント利益 又は損失(△)	1,415,420	831,733	△682,456	1,564,698	31,322	1,596,021	△1,128,292	467,728
セグメント資産 (注) 4	642,057	491,730	1,284,604	2,418,392	18,179	2,436,571	3,641,135	6,077,707
その他の項目								
減価償却費(注) 5	121,807	60,794	—	182,601	790	183,391	28,307	211,699
のれんの償却額	—	9,000	—	9,000	—	9,000	—	9,000
有形固定資産及び無形固 定資産の増加額(注) 6	98,492	217,227	—	315,720	203	315,924	23,505	339,429

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、JUGEMを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,128,292千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産のうち、調整額に含めた報告セグメントに配分していない全社資産の金額は3,641,135千円であり、その主なものは、現金及び預金、関係会社預け金、投資有価証券、管理部門に係る資産等であります。

5. 減価償却費の調整額28,307千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。

6. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額23,505千円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の設備投資であります。

【関連情報】

前事業年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は、損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しています。

当事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高は、損益計算書の売上高の10%未満であるため記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客に対する売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

(単位:千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	1,438	—	—	—	—	1,438

当事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	4,139	55,194	—	—	—	59,334

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

(単位:千円)

	ホスティング 事業	EC支援事業	ハンドメイド 事業	その他	全社・消去	合計
当期償却高	—	9,000	—	—	—	9,000
当期末残高	—	51,000	—	—	—	51,000

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度(自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社が有しているすべての関連会社は利益基準及び剰余金基準から見て重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
1株当たり純資産額	440円74銭	624円89銭
1株当たり当期純利益金額	45円49銭	177円30銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	177円09銭

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、希薄化効果を有しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額及び当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2017年1月1日 至 2017年12月31日)	当事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額(千円)	119,820	467,075
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	119,820	467,075
普通株式の期中平均株式数(株)	2,634,154	2,634,342
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
普通株式増加数(株)	—	3,207
(うち新株予約権)(株)	—	3,207
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	(新株予約権) 2015年3月3日付与 ストック・オプション 潜在株式の数 65,400株	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2017年12月31日)	当事業年度 (2018年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,223,048	1,706,868
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	62,071	58,465
(うち新株予約権(千円))	(62,071)	(58,465)
普通株主に係る期末の純資産額(千円)	1,160,976	1,648,403
1株当たりの純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,634,154	2,637,927

(重要な後発事象)

株式取得による会社等の買収

当社は、2019年2月6日開催の取締役会において、GMOCリエイターズネットワーク株式会社（以下、GMOCリエイターズネットワーク）の実施する第三者割当増資を引受け、同社を子会社化することについて決議いたしました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：GMOCリエイターズネットワーク

事業の内容：コンテンツ制作事業、フリーランス向け金融支援事業

② 企業結合を行った主な理由

当社は個人を中心として業績拡大してきたサービス運営方法やマーケティングノウハウに加えて、約530万人の個人ユーザーをサービス基盤として築いてまいりました。また、GMOCリエイターズネットワークは、フリーランスの方が安心して働くことができる環境を構築するべく、日本で初めてとなるフリーランス向けファクタリングサービス「FREENANCE」を提供しています。したがって、ユーザー層の類似性に加えて、相互のサービス基盤や強みを活かすことにより、シナジーの最大化を図ることができると考えます。

③ 企業結合日

2019年2月18日（予定）

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

⑤ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑥ 取得する議決権比率

51.0%

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金及び預金	93,500千円
取得原価		93,500千円

(3) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(4) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

4. その他

主要サービス別契約件数等

サービス別契約件数等は以下のとおりです。

事業部門	2017年12月期 第4四半期末 (件)	2018年12月期 第1四半期末 (件)	2018年12月期 第2四半期末 (件)	2018年12月期 第3四半期末 (件)	2018年12月期 第4四半期末 (件)	対前年 同四半期末比 (%)
レンタルサーバー (注)	438,171	439,204	439,740	438,307	436,276	99.6
ムームードメイン	1,230,317	1,237,195	1,243,384	1,242,667	1,241,668	100.9
カラーミーショップ	45,244	44,651	44,208	43,623	43,238	95.6

(注) レンタルサーバーは「ロリポップ!」「へテムル」「プチ・ホームページサービス」の合算です。

「minne」における各種KPIは以下のとおりです。

	2017年12月期 第4四半期末	2018年12月期 第1四半期末	2018年12月期 第2四半期末	2018年12月期 第3四半期末	2018年12月期 第4四半期末	対前年 同四半期末比 (%)
流通額 (千円) (注)	2,861,800	2,945,303	2,992,844	2,905,329	3,235,027	113.0
作家数	399,375	423,518	449,722	472,597	495,423	124.0
作品数	6,891,171	7,627,713	8,199,020	8,678,453	9,133,672	132.5
アプリダウンロード数	8,639,113	9,114,553	9,540,978	9,978,712	10,277,635	119.0

(注) 流通額は、当該四半期会計期間における数値です。